

第12回 多摩市市制施行50周年記念誌編集委員会 要点記録

- 1 日時：令和3年3月31日（水）午前10時から午前12時
- 2 場所：多摩市役所4階 第1委員会室
- 3 出席委員：浜田委員長、保坂副委員長、長倉委員、三輪委員、川村委員、松井委員
- 4 議題：原稿修正依頼、資料編、表紙について

1 開会

委員長 第12回目の多摩市市制施行50周年記念誌編集委員会を開催する。

2 議題

委員長 本日の配布資料について、事務局より確認及び資料の説明をお願いしたい。

事務局 事務局より、配布資料の確認及び資料1に基づき記念誌作成のスケジュールについて説明を行った。

委員長 それでは、記念誌作成スケジュールについて、何か意見はあるか。
(特になし)

委員長 それでは、次に執筆状況について、多摩市文化振興財団及び事務局より説明をお願いしたい。

財 団 多摩市文化振興財団より、資料2、参考資料1に基づき、執筆状況について説明を行った。

事務局 事務局より、資料2、参考資料1に基づき、執筆状況として今回追加となった原稿について説明を行った。

委員長 それでは、執筆状況について、何か意見はあるか。

委員長 当初の予定より7項目増加したということで、今回追加となる部分について、ページ数が増えることになる。そのページ数になっても予算の範囲内で記念誌の作成ができるのかの検討が必要となる。

副委員長 追加の原稿について、「健幸まちづくり」と「地球温暖化」について追加をする予定という説明があったが、市が昨年来講じている新型コロナウイルス感染症への対応や、現状のコロナ禍とその先の見通しなどを入れていく必要があるのではないか。その記載は健幸まちづくり等に組み

込んでいくのもいいのではないか

また、最後巻末の部分で、記念誌編さんに関わってきた委員会について、どこかに記載があるのか。

委員長 執筆者名簿及び委員名簿については、巻末で記載することを提案している。また、コロナ禍の取組や社会状況の変化については、トピック的な要素として一ページ追加するのも良いのではないかと考える。

事務局 副委員長のご意見のとおり、健幸まちづくりの原稿に新型コロナウイルス感染症の内容を含むこともできるし、トピックスとして取り扱うこともできる。トピックスとして取り扱う場合は、多摩市で昨年実施したオンライン文化祭と合わせて記載することができるのではないかと考える。ページ数と勘案しながら検討していく。

委員 オリピック・パラリンピックについて記述するなかで、新型コロナウイルスについても記載がすることになるのではないかと考える。

事務局 オリピック・パラリンピックについて、今後の状況次第では、入れることも可能ではあるが、健幸まちづくりに内容として入れるのか、トピックスに入れるかは検討したい。

委員長 新型コロナウイルス感染症について、記載をすることについては特に反対意見はなさそうである。また、トピックスとするのか、他のテーマの原稿の中に合わせて記載をするかどうかは、事務局の判断に任せる形で良いかと考える。

(特になし)

委員長 それでは、特に反対意見もないので、新型コロナウイルス感染症対策については、何かしらの形で記載を行うものとして事務局で検討してもらおう。その他、執筆状況について何か意見はあるか。

委員 この「済」になっている原稿は、原稿が確定しているという認識で良いかと考える。

財団 これは一度提出された原稿を反映したデザインを見てもらった状況を示すものである。ただ、編集委員会から大幅な校正をもらい、大きな変更があるものについては「済」であっても、このあともう一度確認いただく必要がある。

委員 入稿後の印刷原稿については、執筆者に原稿の確認はしないのか？

財団 仮印刷原稿となったときのチェックは事務局でおこない、大幅な変更

があり、判断が必要な際は執筆者に確認いただく。

委員 現段階で原稿が固まった執筆者については、夏以降の印刷校正は回さない認識で良いか。つまり、業者には印刷のみをお願いするということが良いか。

財団 その認識で問題ない。一つ懸念事項としてここから、写真の許諾を取っていくのでそのなかで NG が出たものについては、執筆者と再度調整をしていく。

委員長 財団が代筆している原稿については、本人の了解が得られたら執筆者の名前を出す方向でいいのか。

財団 執筆者の名前を出す。

委員長 そのほか、意見はあるか。

(特になし)

委員長 それでは、次に執筆者への原稿修正依頼後の修正状況について、多摩市文化振興財団及び事務局より説明をお願いしたい。

財団 多摩市文化振興財団より、参考資料 1 に基づき原稿修正依頼後の修正状況について説明を行った。

委員長 それでは、原稿修正依頼後の修正状況について、何か意見はあるか。

委員 執筆者との調整が必要と思われるが、P. 52 の 2 行目の「御覧に訪れました」は日本語しては変ではないかと感じた。

また、P. 70 の「上族させる」が広辞苑で調べないと言葉の意味が難しくわからないので、「上族」という用語が気になった。

P. 121 の最後の一文が主観的な表現になっているので、客観的な視点からの文章にしたほうが良いのではないか。

P. 164, 165 についてはどこまで実名を出すものなのかは気を付けたほうが良いのではないか。

財団 イメージが付きやすいように具体例として名前を入れたが、たしかに実名をどこまで出すかの配慮は必要である。

委員長 P. 70 については、字数を考慮しつつ平易な表現にするように配慮する。また、はじめにのところは「である調」となっているが「ですます調」に直す予定である。

今指摘があったところは、執筆者に確認するという認識で宜しいか。

- 財 団 方針としては、「御覧に」という表記よりは客観性記述である「訪れま
した」などにするほうが良いという認識で良いか。
- 委 員 対象が明治天皇なので、明治天皇に敬語を使いたいという執筆者の意
向があるのであれば、全部敬語表現にするなどもあるのではないか。
- 委 員 長 執筆者の意向も確認しつつ、明治天皇に係る部分は敬語にするのか、
もしくは客観的記述にするか判断をする形で良いのではないか。
- 財 団 聖蹟記念館については明治天皇をたたえるためという記載であるが、
幕末志士の顕彰も設立目的に入っているので、これは直してもらったほ
うが良いか？
- 委 員 長 執筆者のご意向を確認する形で良いのではないか。
- 委 員 第4章の2の2など、細かい記載の間違いが気になっている。修正を
入れた原稿を渡すかたちで対応いただけるか？
- 財 団 渡してもらえれば対応する。
- 副委員長 冒頭の市長の記載部分の、「深刻な住宅難」という表記は、2行下「都
心の通勤者の居住地として注目されるように」の部分に入れたほうが良
いのではないか。また「人口が大きく増えていく」という表記は合っ
ているのか。「急速に増えていく」などが良いのではないか。
- 委 員 長 今指摘があった部分については、事務局でご検討いただけると良いの
ではないか。
また、この原稿の動物・植物のキャプションの写真撮影者の表記がバラ
バラになっている。これは全体を見直して統一したほうが良い。
氏寄贈、所蔵、なども不統一なところがあるので「氏」を入れるかどう
かも確認してほしい。
P.115の交通とP.158の産業の項目は文字数が多いと感じる。交
通は駅ごとの説明があるので、ベースに色を敷くと、文字数の多さが和
らぐのではないか。
多摩市の産業の記載は相変わらず長い、複数の方が書いているので
仕方ないとするしかないのか。
- 委 員 執筆者と調整となるが、産業については、場所が桜ヶ丘の記載に偏っ
ているので、多摩センターにも事業者はいるので、もう少しバランスが
取れないのかとも思う。
- 財 団 産業については、執筆者と財団で調整を行うようにする。

- 委員長 P. 70のタイトルには「、」を使わない方向にしたい。また、P. 162とP. 161のキャラクターは著作権料等が発生しないのか。
- 財 団 執筆した市役所が確認済みで問題ないとなっているが、念のため確認を行う。P. 6, 7ページの全体マップについては、今回初めて見ていただいている。このような形で大丈夫か？
- 委 員 見てまわる観点から、通りの名前は地図に入れたほうが良いのでは。
- 委員長 各地点名の文字が小さいが、大丈夫か。
- 財 団 小さいが、見やすくなる工夫が必要である。また、全体マップという表記は違うかという意見もある。関連地図という表記が良いか。
- 委員長 どのような名称が良いかは事務局で検討いただくこととして、その他の記載方法は現在のものを生かすものとする。
- 委 員 小学生の子供に見せたが、多摩市の環境のページが一番興味があるようだった。写真が多いことが分かりやすいと言っていたので、良いのではないか。
- 委員長 参考資料1について、ほかに意見はないか。
- (特になし)
- 委員長 では、今回出た意見を基に執筆者との調整を進めるものとする。次に、資料編について多摩市文化振興財団より説明をお願いしたい。
- 財 団 多摩市文化振興財団より、資料編について説明を行った。
- 委員長 それでは、資料編について、何か意見はあるか。
- 委 員 P. 191の上のグラフだけ3Dグラフとなっている。これは何か意図があるのか。
- 財 団 これについては修正を行う。
- 委 員 参考文献の一覧や掲載写真の一覧は、ここまで詳細で作るものなのか。
- 委員長 一般的にはインデックスという意味合いもあるので作成をしている。
- 財 団 年表の分量について、6ページにまたがるなど本来4ページのところを大きく超えてしまっているが、文字を小さくするか分量を削るなどしたほうが良いか。

- 委員長 条例や計画の類を入れたためにページ数が増えていると思われる。この中でどれかを削るとすると大変な作業になるので、全体に大きな影響がなければこのページ数のままで良いのではないかと考える。
- 委員 減らすとなるとどういう基準で減らすかなどもあり、大変なことが想定されるので、減らさないで良いのではないかと。
- 委員 歴史がわかるものというのは掲載しておいたほうが良いのではないかと。これを見るだけでも楽しめる人もいます。
- 委員 何年ごろに何があったんだろうとみるときに、コンパクトによくわかると思われる。
- 委員長 委員会の意見としては、年表はこのままでいくということで良いのではないかと。また、年表の月日の記載は、分かる物は月日を入れるということで良いかと。
- 財 団 新しく入れたものは月日がほぼ全部入っていないので、入れていくように対応していく。
- 委員長 統計の出典明示がされていないので、明示をしてほしい。
- 副委員長 人口が小数点2位以下になっている。これは意図があるのか。
- 財 団 ここは修正をしていく。
- 副委員長 図版の記載に自分が提供したものの記載がないのだが、これは誤りではないか？
- 財 団 今入っているものはダミーとなっている。今後修正していく。
- 委員長 統計だけ、元号表記となっている。これは西暦表記で良いのではないかと。
- 財 団 西暦のみの記載で良いかと。西暦（和暦）の書き方にしたほうが良いかと。
- 委員長 グラフは西暦のみの記載で良いのではないかと。和暦も入れると煩雑に見えるのではないかと。
- 委員長 統計だけ、元号表記となっている。これは西暦表記で良いのではないかと。人口の表のみ、併記とするのが良い。
- 委員長 他に意見はないかと。

(特になし)

委員長 では、資料編はいただいた意見で修正を進めるものとする。次に、表紙案について多摩市文化振興財団より説明をお願いしたい。

財 団

多摩市文化振興財団より、資料編について説明を行った。

委員長 それでは、表紙について何か意見はあるか。市民側としては、どこの写真が表紙に使われているのかが気になると思われるので、それも含めて意見があればいただきたい。

委 員 文字が風景写真に被ると見にくいと感じた。また、地域の選定については難しいと感じた。

委員長 今回の原稿は、多摩ニュータウンが出来た以降の内容が多いので、多摩ニュータウンが表紙でも問題はないかと思うが、意見はあるか。

財 団 多摩市全域が写っている写真もあるが、建物がほとんど点のようになってしまっている。そのようなものがあるのか、もしくは建物が分かる程度の個別の地域が見える形がいいのか、どちらが良いか。

委 員 表紙と裏表紙の写真がつながっている写真というのはダメか。そうすると大きく写真が使えるのではないか。

財 団 各地域を表と裏でカバーするように、それぞれの写真を入れることもできる。

事務局 できれば、航空写真を使うのであれば主要3駅が写っているようなものにするのか、できれば特定のエリアだけが写っているようなものでない方が良く考える。

副委員長 今回の記念誌は内容が盛りだくさんで、なるべく手に取ってもらいたいと思っているので、表紙はシンプルなものが良いのではないかと考えている。丸みのあるデザインで、過去と未来が写っているのをデザインしているものが、ライトな感じで良いのではないか。航空写真を前面に出すものより、ライトに見えるのではないか。

委員長 好みが分かれるものであるので、難しい部分ではある。例えば、今回出た案では、どれが一番良いか。

委 員 自分も文字が写真にかかるのは、見にくいと感じたので、写真にするなら被らないようにしたい。

財 団 文字は基本写真にかぶせないほうが良いか。

事務局 写真の上に文字をかぶせることはしない形で、航空写真を使うバージョンとシンプルなもののバージョンをそれぞれ作成して、次回6月の委員会でお見せするようにする。

委員長 今出た意見を参考に、引き続き検討していくものとする。

3 その他

事務局 次回、第13回多摩市市制施行50周年記念誌編集委員会については、6月開催予定である。